


## 日本生物物理学会 派遣講師情報

<ul style="list-style-type: none"> <li>• 氏名（ふりがな） 廣明 秀一（ひろあき ひでかず）</li> </ul>													
<ul style="list-style-type: none"> <li>• 所属先・職名 名古屋大学大学院創薬科学研究科・教授</li> </ul>													
<ul style="list-style-type: none"> <li>• ウェブサイト：<a href="http://presat-vector.org/hiroaki-lab/">http://presat-vector.org/hiroaki-lab/</a></li> </ul>													
<ul style="list-style-type: none"> <li>• プロフィール 東京生まれ。1992 年、大阪大学大学院薬学研究科博士課程修了。外資系製薬会社、半官半民の研究機関、横浜市立大学、神戸大学を経て、2011 年名古屋大学理学部、2012 年より現職。薬剤師。 趣味はラノベを読むことと釣りです。自宅では、金魚、ギンブナ、イモリ、インガメ、犬1頭と一緒に暮らしています。 * 平成 26 年模擬授業：愛知県立西尾高校：「生物学と化学の融合が拓(ひら)く創薬の世界」</li> </ul>													
<ul style="list-style-type: none"> <li>• 可能な講義内容</li> </ul>													
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 60%;">講義タイトル、内容</th> <th style="width: 20%;">対象学年</th> <th style="width: 20%;">実験の有無</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="padding: 5px;">                     1. 「めざせ創薬研究者！～物理系薬学の世界～」                      生物物理学の重要な研究分野に、分子と分子の相互作用を観察すること(およびその方法を開発すること)があります。片方の分子が病気に関係するタンパク質で、もう一つの分子が薬の候補となる化合物のとき、その研究は、通称ドラッグディスカバリーとかドラッグデザインと呼ばれ、地味で地道な基礎研究から、華やかな応用研究へと様変わります。薬学部における薬剤師養成教育と、創薬研究者養成カリキュラムの違いについてもわかりやすく説明します。                 </td> <td style="text-align: center; vertical-align: middle;">中学生・高校生</td> <td style="text-align: center; vertical-align: middle;">無し</td> </tr> <tr> <td style="padding: 5px;">                     2. 「生体バリアの生物物理学」                      生物のからだには、必ず、体や臓器の内側と外側をわける「上皮細胞」が存在します。その細胞と細胞の隙間にはタイトジャンクションと呼ばれるバリア構造が存在して、外敵からの侵入や内側のなかみが漏れるのを防いでいます。タイトジャンクションのつくりや、それを強めたり弱めたりするしくみについて、説明します。                 </td> <td style="text-align: center; vertical-align: middle;">中学生・高校生</td> <td style="text-align: center; vertical-align: middle;">無し</td> </tr> <tr> <td style="height: 20px;"></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	講義タイトル、内容	対象学年	実験の有無	1. 「めざせ創薬研究者！～物理系薬学の世界～」 生物物理学の重要な研究分野に、分子と分子の相互作用を観察すること(およびその方法を開発すること)があります。片方の分子が病気に関係するタンパク質で、もう一つの分子が薬の候補となる化合物のとき、その研究は、通称ドラッグディスカバリーとかドラッグデザインと呼ばれ、地味で地道な基礎研究から、華やかな応用研究へと様変わります。薬学部における薬剤師養成教育と、創薬研究者養成カリキュラムの違いについてもわかりやすく説明します。	中学生・高校生	無し	2. 「生体バリアの生物物理学」 生物のからだには、必ず、体や臓器の内側と外側をわける「上皮細胞」が存在します。その細胞と細胞の隙間にはタイトジャンクションと呼ばれるバリア構造が存在して、外敵からの侵入や内側のなかみが漏れるのを防いでいます。タイトジャンクションのつくりや、それを強めたり弱めたりするしくみについて、説明します。	中学生・高校生	無し				
講義タイトル、内容	対象学年	実験の有無											
1. 「めざせ創薬研究者！～物理系薬学の世界～」 生物物理学の重要な研究分野に、分子と分子の相互作用を観察すること(およびその方法を開発すること)があります。片方の分子が病気に関係するタンパク質で、もう一つの分子が薬の候補となる化合物のとき、その研究は、通称ドラッグディスカバリーとかドラッグデザインと呼ばれ、地味で地道な基礎研究から、華やかな応用研究へと様変わります。薬学部における薬剤師養成教育と、創薬研究者養成カリキュラムの違いについてもわかりやすく説明します。	中学生・高校生	無し											
2. 「生体バリアの生物物理学」 生物のからだには、必ず、体や臓器の内側と外側をわける「上皮細胞」が存在します。その細胞と細胞の隙間にはタイトジャンクションと呼ばれるバリア構造が存在して、外敵からの侵入や内側のなかみが漏れるのを防いでいます。タイトジャンクションのつくりや、それを強めたり弱めたりするしくみについて、説明します。	中学生・高校生	無し											
<ul style="list-style-type: none"> <li>• 出張可能地域 名古屋から 1.5 時間以内の地域を希望します。その他の地域の場合は、ご相談ください。</li> </ul>													
<ul style="list-style-type: none"> <li>• 授業形態、設備などに関する希望 内容 1, 2 とも、プロジェクトが必要になります。</li> </ul>													